

令和3年度 第8回実践事例募集事業 推奨実践事例

令和4年度実践事例募集事業については、4本の実践事例の応募があり、令和4年4月30日（土）～5月14日（土）に実践研究支援委員会内の審査委員会がメール審査により、学会として全国に推奨すべき実践事例に値するものとして以下のとおり4本を推奨実践事例として決定しました。表彰については、昨年度と同様、コロナ禍の中ということで表彰状の送付をもって代えさせていただきました。推奨実践事例の一覧は、下の通りです。また、各事例の概要は、事例番号のPDFファイルを御覧ください。

No.	実践テーマ	実践区分	実践者名・所属
1	小学校6年間で1冊に綴ることができる「6年連用日記」を活用した児童の自尊感情の醸成	学級活動・ホームルーム活動	非公表
2	児童による積極的な学級づくりへの参画プロジェクトの実践 ～「やってみる」と言える児童集団の育成に向けて～	学級活動・ホームルーム活動	(兵庫県) いたみしりつこうのいけ 伊丹市立鴻池小学校 しおや たかお 塩家 崇生
3	話し合い活動の基盤形成を目指した朝の会の実践 ～話型と相互指名を活用した「プレゼンタイム」～	学級活動・ホームルーム活動	(京都府) まいづるしりつおおうら 舞鶴市立大浦小学校 かとう あやか 加藤 彩香
4	学級目標の達成に向けたチェックリストの作成と実践	学級活動・ホームルーム活動	(神奈川県) あやせしりつりょうほく 綾瀬市立綾北中学校 わたなべ ゆうじ 渡部 裕司